

## (株)かんぽ生命保険 平成 20 年度 第 3 四半期決算の概要

平成 19 年 10 月 1 日の日本郵政公社の民営化で日本郵政公社から簡易保険事業の資産は主として株式会社かんぽ生命保険（以下「当社」といいます。）に、負債は主として独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構（以下「管理機構」といいます。）に承継されました。

当社は、平成 19 年度下半期より、新たな生命保険会社として生命保険業を営むとともに、管理機構が負債として承継した簡易生命保険契約を再保険として受再しております。

本資料は、このような特殊事情を踏まえ、以下の項目について当社の平成 20 年度第 3 四半期実績を記載するとともに、便宜上、日本郵政公社の閉鎖時データ等を掲載しております。

1 新契約の状況	1 ページ	5 資産運用の状況	5 ページ
2 保有契約の状況	2 ページ	6 基礎利益の状況	7 ページ
3 損益の状況	3 ページ	7 健全性の状況	8 ページ
4 資産・負債の状況	4 ページ		

# 1 新契約の状況

平成20年度第3四半期（平成20年4月～平成20年12月）の新契約は、個人保険が141万6千件、金額3兆9,855億円、個人年金保険が14万1千件、金額4,845億円となりました。

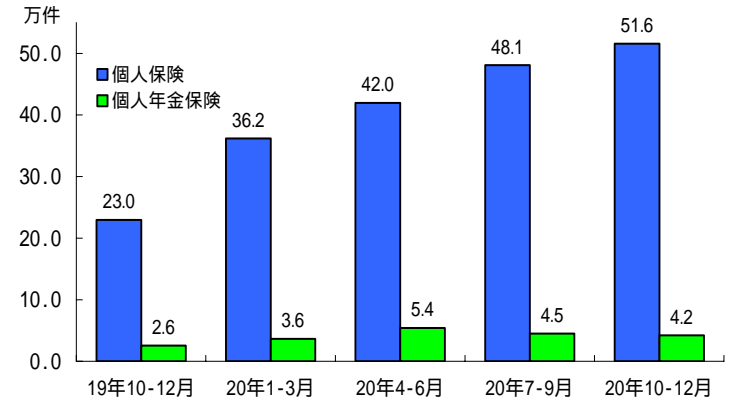
(単位未満四捨五入)

(単位:件、百万円)

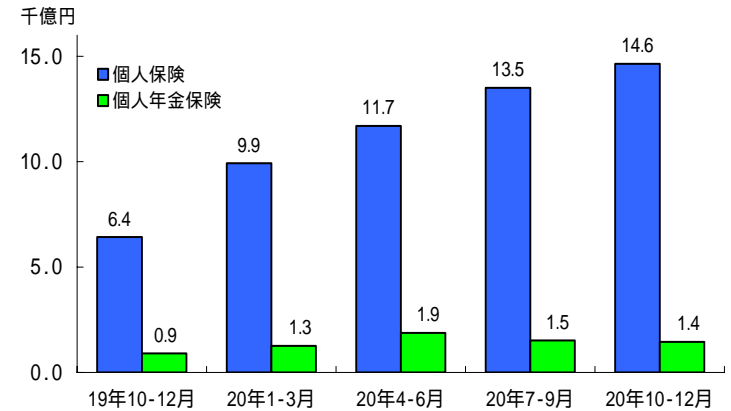
	平成20年度第3四半期累計新規契約 (平成20年4月～平成20年12月)		平成19年度新規契約 (平成19年10月～平成20年3月)	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	1,416,196	3,985,455	591,599	1,635,047
普通終身	201,785	667,943	73,998	230,142
定額型	29,532	70,445	9,272	20,253
倍型	172,253	597,498	64,726	209,889
特別終身	79,142	226,330	27,183	73,045
介護終身	61	208	18	67
普通定期	742	1,848	266	718
普通養老	603,154	1,496,789	228,184	580,291
特別養老	331,043	1,381,504	149,637	637,008
特定養老	12,969	12,457	6,218	5,861
学資保険	187,056	197,284	105,890	107,167
上記以外	244	1,091	205	748
個人年金保険	141,426	484,491	62,080	217,262
終身年金	3,706	28,291	1,912	15,506
定期年金	137,718	456,189	60,155	201,657
夫婦年金	2	12	13	98

【参考】四半期別新契約件数の推移

件数



金額



## 2 保有契約の状況

平成20年度第3四半期末のかんぽ生命の保有契約は、個人保険197万件、金額5兆5千億円、個人年金保険20万件、金額7千億円となっております。

また、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している契約は、保険4,773万件、保険金額132兆1千億円、年金保険590万件、年金額2兆2千億円となっております。

(単位未満四捨五入)

【参考】受再している簡易生命保険の契約状況

(単位:件、百万円)

	かんぽ生命の保有契約			
	(保険者:株式会社かんぽ生命保険)			
	平成20年12月末		平成20年3月末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	1,969,257	5,504,806	588,970	1,626,980
普通終身	268,873	876,105	73,518	228,605
定額型	37,999	88,954	9,207	20,095
倍型	230,874	787,152	64,311	208,509
特別終身	104,326	294,165	27,005	72,532
介護終身	76	265	18	67
普通定期	939	2,574	263	715
普通養老	817,462	2,039,284	227,282	577,826
特別養老	470,056	1,971,603	148,901	633,823
特定養老	18,761	17,931	6,187	5,829
学資保険	288,337	301,128	105,595	106,855
上記以外	427	1,751	201	728
個人年金保険	202,217	687,390	61,985	216,033
終身年金	5,397	42,104	1,899	15,389
定期年金	196,805	645,177	60,073	200,546
夫婦年金	15	110	13	98

(単位:件、百万円)

	簡易生命保険の保有契約					
	(保険者:独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構)				(保険者:日本郵政公社(当時))	
	平成20年12月末		平成20年3月末		平成19年9月末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険	47,728,144	132,090,406	52,180,183	144,156,383	55,179,692	152,298,879
普通終身	5,695,800	12,974,922	5,911,341	13,458,701	6,037,550	13,700,659
定額型	2,286,987	5,269,001	2,335,791	5,384,028	2,367,177	5,456,120
倍型	1,070,236	3,150,784	1,142,082	3,378,197	1,168,631	3,451,588
特別終身	6,255,306	14,859,574	6,447,819	15,240,200	6,577,000	15,478,932
介護終身	9,155	29,014	9,378	29,709	9,518	30,130
普通定期	10,619	48,839	12,040	55,579	12,607	59,300
普通養老	15,737,463	38,489,283	17,980,596	44,071,789	19,264,113	47,243,499
特別養老	9,864,736	45,731,979	10,660,591	49,428,296	11,324,192	52,441,371
特定養老	165,098	299,320	170,096	308,764	173,112	314,368
学資保険	7,853,678	14,587,650	8,388,211	15,569,363	8,869,136	16,393,243
上記以外	2,136,289	5,069,824	2,600,111	5,993,983	2,912,464	6,637,377
年金保険	5,897,459	2,169,210	6,298,160	2,310,152	6,562,824	2,404,505
終身年金	1,402,925	443,141	1,421,812	449,415	1,433,711	453,443
定期年金	4,363,483	1,690,080	4,744,834	1,824,621	4,997,338	1,914,874
夫婦年金	130,942	35,986	131,405	36,114	131,666	36,186

(注)簡易生命保険契約の計数については、管理機構及び郵政公社における公表基準によるものです。そのため、かんぽ生命契約と簡易生命保険契約については、単純に比較することができません。

### 3 損益の状況

平成20年度第3四半期（平成20年4月～平成20年12月）は、経常収益1兆4,197億円、経常費用1兆2,978億円、経常利益1,219億円となりました。

経常利益に、特別損益として価格変動準備金戻入額1,048億円等を加え、契約者配当準備金として1,891億円を繰り入れた結果、税引前四半期純利益は406億円となり、四半期純利益は259億円となりました。

（単位：億円（単位未満切捨））

	平成20年度 第3四半期 (20.4.1～20.12.31)	平成19年度 (19.10.1～20.3.31)
経常収益	114,197	76,868
保険料等収入	59,499	38,866
資産運用収益 (注1)	12,964	8,713
その他経常収益 (注2)	41,733	29,288
経常費用	112,978	76,748
保険金等支払金	103,286	61,496
責任準備金等繰入額 (注3)	960	7,395
資産運用費用 (注4)	4,217	4,948
事業費	4,075	2,665
その他経常費用	436	242
経常利益	1,219	119
特別利益 (注5)	1,078	1,135
特別損失	0	1
契約者配当準備金繰入額	1,891	1,069
税引前四半期（当期）純利益	406	184
法人税及び住民税	795	1,545
法人税等調整額	648	1,438
四半期（当期）純利益	259	76

注1 資産運用収益は、有価証券売却益557億円を含めております。

注2 その他経常収益は、責任準備金戻入等によるものです。

注3 責任準備金等繰入額は、支払備金繰入等によるものです。

注4 資産運用費用は、金銭の信託運用損2,699億円（株式の減損2,144億円を含む）、有価証券評価損935億円、有価証券売却損524億円等です。

注5 特別利益は、価格変動準備金が保険業法施行規則で定める積立限度額を超過したことに伴う戻入額1,048億円等です。

勘定科目のうち主要な科目について掲載しております。詳細は財務諸表参照。

平成19年度については、準備企画会社「㈱かんぼ」の平成19.4.1～19.9.30までの運営経費等を含んでおります。

# 4 資産・負債の状況

総資産は、平成20年3月末比5兆875億円減少し、107兆4,370億円となりました。  
純資産は、その他有価証券の含み損が改善したこと等により1,527億円増加し、1兆570億円となりました。

(単位:億円(単位未満切捨))

	平成20年度 第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)
<b>資 産</b>	1,074,370	1,125,246
現金及び預貯金	16,837	20,801
金銭の信託	4,337	18,615
有価証券	838,460	855,688
貸付金 (注1)	189,780	199,212
有形固定資産	1,211	978
無形固定資産	552	443
代理店貸 (注2)	945	1,377
その他資産 (注3)	4,166	2,758
繰延税金資産 (注4)	2,270	2,341
<b>負債 及び 純資産</b>	1,074,370	1,125,246
<b>負 債</b>	1,063,800	1,116,204
保険契約準備金	1,043,010	1,084,799
その他負債 (注5)	15,694	25,289
退職給付引当金	551	523
価格変動準備金	4,541	5,590
<b>純資産</b>	10,570	9,042
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,000	5,000
利益剰余金	538	278
その他有価証券評価差額金	31	1,236

注1 貸付金は、機構貸付188,700億円、一般貸付1,078億円、保険約款貸付1億円です。

注2 代理店貸は、かんぽ生命が郵便局会社に委託している保険金等の支払に充てるために前渡している資金です。

注3 その他資産は、未収収益3,957億円等です。

注4 繰延税金資産は、有価証券減損損失、危険準備金、既発生未報告支払備金等の将来減算一時差異に係るものです。

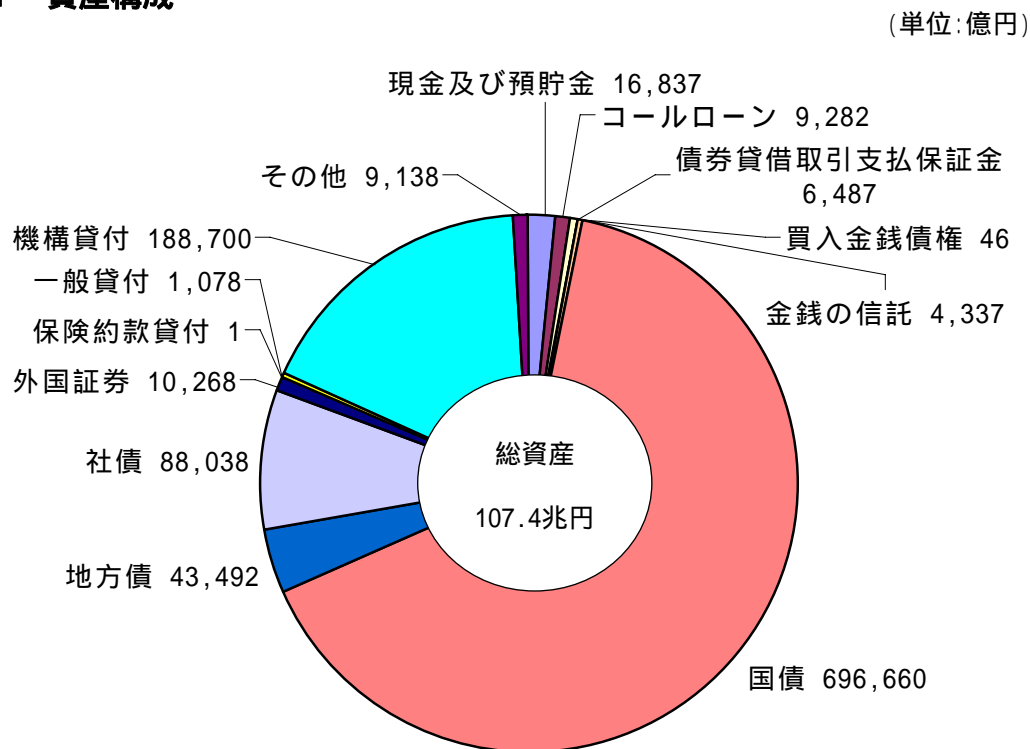
注5 その他負債は、債券貸借取引受入担保金9,625億円、未払金1,655億円、機構預り金3,621億円等です。

勘定科目のうち主要な科目について掲載しております。詳細は財務諸表参照。

# 5 資産運用の状況

かんぼ生命の資産運用は、国債を中心とした有価証券が8.3兆円、貸付金が1.8兆円等で平成20年12月末の残高は、107兆4千億円となっております。

## 1 資産構成



## 2 資産残高

	平成20年度 第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
資産残高	107.4兆円	112.5兆円	113.7兆円

## 3 運用利回り

	平成20年度 第3四半期 (20.4.1~20.12.31)	平成19年度 (19.10.1~20.3.31)	[参考] 平成19年9月期 (公社) (19.4.1~19.9.30)
運用利回り	1.06 % (1.65 %)	0.67 % (1.68 %)	2.87 % (1.69 %)

注 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。  
 ( )内は、基礎利益上の運用収支(キャピタル損益を含まない運用収支)等の経過責任準備金に対する利回りです。

# 5 資産運用の状況

満期保有目的債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体では24,217億円の含み益となっております。  
 その他有価証券では49億円の含み益となっております（税効果適用後は31億円）。

## 4 含み損益の状況

(単位:億円(単位未満切捨))

	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)	
	平成20年度 第3四半期末 (20年12月31日)	平成20年度 第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)
<b>合 計</b>	<b>857,499</b>	<b>24,217</b>	<b>13,316</b>
満期保有目的の債券	346,518	14,432	8,205
責任準備金対応債券	424,869	9,735	7,048
その他有価証券	86,112	(注1) 49	(注2) 1,938
有価証券等	81,583	240	229
金銭の信託	4,528	190	2,167

注1 税効果適用後の金額は、31億円になります。  
 注2 税効果適用後の金額は、1,236億円になります。

## 5 金銭の信託で保有する株式の含み損益がゼロになる株価水準

	平成20年度 第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)	公社閉鎖時 (19年9月30日)
日経平均株価	9,000円	14,500円	(注3) 16,785円	9,800円

注3 金銭の信託は、時価評価した価格で公社から当社へ承継したため、事業開始時以降、株式の含み損益がゼロになる株価水準が高くなりました。

(参考) 日経平均株価、円相場、円金利(10年国債)の推移

	平成20年度 第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	公社閉鎖時 (19年9月30日)
日経平均株価	8,859円	12,525円	16,785円
円ドル	91.03円	100.19円	115.43円
円ユーロ	127.96円	158.19円	163.38円
円金利(10年国債)	1.165%	1.275%	1.675%

# 6 基礎利益の状況

平成20年度第3四半期（平成20年4月～平成20年12月）の基礎利益は3,393億円となりました。逆ざやが2,900億円発生しておりますが、死亡率・入院率の低下等による利益である「危険差益」、事業の効率化による利益である「費差益」によりカバーされ、三利源を合計した基礎利益はプラスとなっているものです。平均予定利率は2.03%で、利子利回り1.65%との差は0.38%です。

## 基礎利益の内訳（三利源）

	危険差益	費差益	利差益（逆ざや）	合計（基礎利益）
三利源	2,800億円	3,400億円	2,900億円	3,393億円

## （参考1） 基礎利益の推移

	平成20年度第3四半期 (20.4.1～20.12.31)	平成19年度（かんぽ） (19.10.1～20.3.31)	平成19年度（公社） (19.4.1～19.9.30)
基礎利益	3,393億円	2,672億円	3,085億円

## （参考2） 基礎利益上の平均予定利率

	平成20年度第3四半期 (20.4.1～20.12.31)	平成19年度（かんぽ） (19.10.1～20.3.31)	平成19年度（公社） (19.4.1～19.9.30)
平均予定利率	2.03 %	2.06 %	2.07 %
利子利回り	1.65 %	1.68 %	1.69 %

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。

経過責任準備金は危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。（期始責任準備金 + 期末責任準備金 - 予定利息）× 1 / 2

注2 「利子利回り」は、基礎利益上の運用収支（キャピタル損益を含まない運用収支）等の経過責任準備金に対する利回りのことです。



# 7 健全性の状況

平成20年度第3四半期末では、危険準備金2兆9,262億円及び価格変動準備金4,541億円を合わせた3兆3,804億円を内部留保として積み立てております。

また、逆ざや等を補填するための「追加責任準備金」を6兆9,338億円積み立てております。

## 1 内部留保の積立状況

(単位:億円(単位未満切捨))

	平成20年度第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
危険準備金	29,262	30,762	33,162
限度額(充足率)	34,209 (86%)	35,690 (86%)	35,305 (94%)
価格変動準備金	4,541	5,590	6,725
限度額(充足率)	4,541 (100%)	5,590 (100%)	(注1) 6,626 (101%)
内部留保合計	33,804	36,352	39,887

注1 会社から承継した価格変動準備金は、保険業法施行規則で定める積立限度額を超過しているため、平成19年度末において超過額を戻入しております。

## 2 追加責任準備金の積立状況

	平成20年度第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
追加責任準備金	6兆9,338億円	7兆1,925億円	7兆3,779億円

## 3 実質純資産

	平成20年度第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
実質純資産	(注2) 6兆9,281億円	6兆131億円	(注2) 4兆7,303億円

注2 事業開始時及び平成20年度第3四半期末は、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## 4 ソルベンシー・マージン比率

	平成20年度第3四半期末 (20年12月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
ソルベンシー・マージン比率	(注2) 1,404.0%	1,116.3%	(注2) 1,117.9%